

# 補足目次

物理量の値の一覧表	17
写像	21
内積空間の完備性	34
双対空間	53
物理量に関する記法	65
超選択則	68
規格直交条件を満たさせる仕方	71
波動関数の名の由来と古典波動との違い	77
量子論の予言は $\mathcal{H}$ の選び方に依らないか?	94
ハイゼンベルク描像での正準交換関係	115
ワイル型の正準交換関係	128
正準変換はユニタリー変換で書けるか?	130
波動関数の微係数が不連続になる例	144
(5.24) の導出	147
古典波動との違い	149
一般の場合	150
例 3.23 と同じ結果になった理由	160
定常状態でトンネル確率が計算できる理由	176
可分なヒルベルト空間	182
対称性と保存則	192
汎関数と汎関数微分	200
格子の上の場の量子論	204
ハイゼンベルク描像における正準交換関係	205
相関の定義	214
要請 (3) の表現法	224
局所量子論における $ C $ の最大値	230
ミクロな理論は万能ではない	235